※令和４年度以降入学生用

学校番号	107

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等学校保健体育　（大修館）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次は『生涯を通じる健康』について学びます。
・思春期における体や心の変化について関心を示し、理解ができるようにしよう。
・性意識、性行動の選択について学習し、適切な行動が取れるようにしよう。
・心身の発達と結婚生活の関係を理解し、健康的に送れるよう学習しよう。
・妊娠、出産の過程における健康課題や母子の保健サービスについて理解を深めよう。
・グループ学習を通じて健康に関する知識と関心を深め、生涯にわたり健康が維持できるよう学習しよう。

2　学習の到達目標

(1)個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
(2)健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
(3)生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	健康を保持増進するための課題の解決に役立つ、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。	健康を保持増進するための課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び、環境を改善していくことが重要であることに関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生涯を通じる健康	・ライフステージと健康 ・思春期と健康	a：思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について基礎的な事項を理解している。 b：思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について資料で調べたことをもとに課題を見つけたり整理したりするなどして、それらを説明している。 c：思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について関心を持ち学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	筆記テスト及びノート・ワークシート等	筆記テスト及びノート・ワークシート等	授業態度及びワークシート 等
		・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・妊娠法と人工妊娠中	a:受精・妊娠・出産の過程における健康課題、妊娠・出産期における生活上の注意や周囲の支援、出産期に活用できる母子保健サービスについて理解し説明することができる。 b：妊娠、出産の過程における健康課題、妊娠・出産に活用できる母子保健サービスについて学習した事を個人及び社会生活や事例などと比較したり分類したり分析したりするなどして筋道を立ててそれらを説明している。 c：妊娠、出産の過程における健康課題、妊娠・出産に活用できる母子保健サービスについて関心を持ち学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	筆記テスト及びノート・ワークシート等	筆記テスト及びノート・ワークシート等	授業態度及びワークシート 等

※令和４年度以降入学生用

		・結婚生活と健康 ・加齢と健康 ・中高年期と健康	a: 心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について基礎的な事項を理解している。中高年期を健やかに過ごすためには、若い時から、健康診断の艇的な受診などの自己管理を行うこと、生きがいをもつこと、運動やスポーツに取り組むこと、家族や友人などとの良好な関係を保つこと、地域における交流をもつことなどが関係すること、また、高齢期には、加齢に伴い、心身の機能や形態が変化すること、その変化には個人差があること、疾病や事故のリスクが高まること、健康の回復が長期化する傾向にあることについて、理解したことを書いたり言ったりしている。 b: 心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について総合的に考え、判断し、それらを表している。中高年期と健康について、情報を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見するとともに、個人の取り組みと社会的対策を整理して中高年期を健やかに過ごすための方策を選択している。 c: 心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について関心を持ち学習活動に意欲的に取り組もうとしている。中高年期と健康について、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト及びノート・ワークシート等	筆記テスト及びノート・ワークシート等	授業態度及びワークシート 等

※令和４年度以降入学生用

後期	生涯を通じる健康	・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活	a：労働による障害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化してきたこと、また、労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善、長時間労働をはじめとする過重労働の防止を含む健康管理と安全管理が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 b：労働災害と健康について、情報を整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見するとともに、個人の取り組みと社会的対策を整理して、労働災害を防止するための方策を選択している。 c：労働災害と健康・働く人の健康の保持増進について、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト及びノート・ワークシート等	筆記テスト及びノート・ワークシート等	授業態度及びワークシート 等

※令和４年度以降入学生用

	健康を支える環境づくり	・大気汚染と健康 ・水質汚濁・土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道	a：人間の生活や産業活動は，大気汚染，水質汚濁，土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし，健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 健康への影響や被害を防止するためには，汚染物質の排出をできるだけ抑制したり，排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。環境基本法などの法律等が制定されており，環境基準の設定，排出物の規制，監視体制の整備などの総合的・計画的対策が講じられていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 上下水道の整備，ごみやし尿などの廃棄物を適切に処理する等の環境衛生活動は，自然環境や学校・地域などの社会生活における環境，及び人々の健康を守るために行われていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b：環境と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について，事例を通して整理し，疾病等のリスクを軽減するために，環境汚染の防止や改善の方策に応用している。 環境と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c：環境と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト及びノート・ワークシート等	筆記テスト及びノート・ワークシート等	授業態度及びワークシート 等

※令和４年度以降入学生用

		・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動	a：人々の健康を支えるためには，食品の安全性を確保することが重要であり，食品の安全性が損なわれると，健康に深刻な被害をもたらすことがあり，食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 　食品の安全性を確保するために，食品衛生法などの法律等が制定されており，様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることや，食品の製造・加工・保存・流通など，各段階での適切な管理が重要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。また、適切に情報を公開，活用するなど行政・生産者・製造者・消費者などが互いに関係を保ちながら，それぞれの役割を果たすことが重要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b：食品と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。食品の安全性と食品衛生に関わる活動について，習得した知識を自他の日常生活に適用して，健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。食品と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c：食品と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト及びノート・ワークシート等	筆記テスト及びノート・ワークシート等	授業態度及びワークシート　等

※令和４年度以降入学生用

		・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用	a: 我が国には，人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し，行政及びその他の機関などから健康に関する情報，医療の供給，医療費の保障も含めた保健･医療サービスなどが提供されていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。健康を保持増進するためには，検診などを通して自己の健康上の課題を的確に把握し，地域の保健所や保健センターなどの保健機関，病院や診療所などの医療機関，及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 医薬品は，医療用医薬品，要指導医薬品，一般用医薬品の三つに大別され，承認制度によってその有効性や安全性が審査されており，販売に規制が設けられていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 疾病からの回復や悪化の防止には，個々の医薬品の特性を理解した上で，使用法に関する注意を守り，正しく使うことが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 b:保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 医薬品の制度とその活用について，医薬品には承認制度があり，販売に規制が設けられていることと関連付けながら，生活の質の向上のために利用の仕方を整理している。 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c:保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，課題の解決に向けた	筆記テスト及びノート･ワークシート等	筆記テスト及びノート･ワークシート等	授業態度及びワークシート 等

※令和４年度以降入学生用

			学習に主体的に取り組もうとしている。			
		・さまざまな保健活動や社会的対策 ・健康に関する環境づくりと社会参加	a:我が国や世界では,健康を支えるために,健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて,理解したことを言ったり書いたりしている。 自他の健康を保持増進するには,ヘルスプロモーションの考え方に基づいた,健康に関する環境づくりが重要であることについて,理解したことを言ったり書いたりしている。一人一人が健康に関心をもち,健康を支える適切な環境づくりに積極的に参加していくことが必要であり,そのことが自分を含めた世界の人々の健康の保持増進につながることについて,理解したことを言ったり書いたりしている。 b:様々な保健活動や社会的対策について,健康に関わる原則や概念を基に整理したり,個人及び社会生活と関連付けたりして,自他や社会の課題を発見している。様々な保健活動や社会的対策について,自他や社会の課題の解決方法と,それを選択した理由などを話し合ったり,ノートなどに記述したりして,筋道を立てて説明している。ヘルスプロモーションの考え方に基づいた,健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために,適切な情報を選択・収集して,分析・評価し計画を立てている。 c:様々な保健活動や社会的対策,健康に関する環境づくりと社会参加について,課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	筆記テスト及びノート・ワークシート等	筆記テスト及びノート・ワークシート等	授業態度及びワークシート 等

※令和４年度以降入学生用

		グループ学習 １　５名前後のグループを作り健康に関するテーマを決定する。 ２　そのテーマについて個人でどういう側面から調査するのかを決める。 ３　個人で調べた事を、グループとして発表ができるようまとめていく。 ４　約５分以内で発表ができるよう、寸劇、人形劇、パワーポイントなど形態を考える。 ６　事前にリハーサルを行う。 ７　発表する内容について、まとめられたプリントを全員に配布し、発表する。	a:自ら設定した課題について、問題点について理解している。 b:自ら設定した課題について、個人及び社会生活や事例と比較し、工夫して説明している。 c:自ら設定した課題に資料等を活用し、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート 等	ワークシート 等	授業態度及びワークシート 等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度